



18

Yokohama Dance Collection

COMPETITION

# 振付家募集

世界の舞台へ

ダンス 身体 社会 を問う

ダンスの現在 創造の未来

募集期間

2017年5月15日(月) — 7月17日(月・祝)

<http://www.yokohama-dance-collection.jp/>



平成29年度文化庁国際芸術交流支援事業



横浜赤レンガ倉庫1号館  
YOKOHAMA RED BRICK WAREHOUSE NUMBER 1



Yokohama Arts Foundation



1996年に「新進振付家の発掘・発信・育成」と「コンテンポラリーダンスの普及」を目的にスタートした「横浜ダンスコレクション」。

このフェスティバルの核となるコンペティションでは、時代を共有して身体と表現に新たな視線を向ける「振付」のオリジナリティーに価値をおいています。主会場となる横浜赤レンガ倉庫1号館は、1913年に誕生し世界の物流拠点として、国内外の発展に大きな役割を果たし、2002年に「芸術文化の創造」と「賑わいの創出」をコンセプトに再生しました。

この歴史的建造物を舞台に、若き才能が自らの表現の可能性と多様化する社会における役割を信じ、創造の未来を切り拓くことを期待しています。

〈応募締切〉

2017年  
7月17日

(月・祝)

必着

持ち込みの場合は18:00締切とします。

〔応募先・お問合わせ〕

横浜赤レンガ倉庫1号館  
横浜ダンスコレクション事務局

〒231-0001

神奈川県横浜市

中区新港1-1-1 横浜赤レンガ倉庫1号館

「コンペティションⅠ」または、  
「コンペティションⅡ」

E-mail : ydc@yaf.or.jp

TEL : 045-211-1515

※応募書類は主催者側で適切に管理し、応募者への連絡及び公演案内等に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

## コンペティションⅠ 募集要項

### 応募資格

- 公演実績があること(応募者の単独公演でなくても可)
- 初作品を発表してから15年未満
- 過去「横浜ダンスコレクション」において下記の賞を受賞していないこと
  - 「審査員賞」(2011年以降)
  - 「若手振付家のための在日フランス大使館賞」
  - 「未来へはばたく横浜賞(旧横浜市(芸術)文化振興財団賞)」
- コンペティションⅡとの重複応募はできません

### 提出資料

提出資料に不備があった場合は、選考の対象から除外されますのでご注意ください。また、応募された資料は返却いたしません。

- 応募用紙
- 写真1枚(振付家のポートレート)
  - \*白黒・カラーどちらでも可。使用に関して撮影者から許可が得られているもの
  - \*写真の裏面に「振付家氏名」、「作品名」、「撮影者名」を明記すること
  - \*本選に選出された場合、チラシ等の広報に使用いたします
- 振付家個人のプロフィール(連名またはグループ/カンパニーでの応募の場合)
  - \*グループ/カンパニーのプロフィールとは別に、各振付家個人のプロフィールを別途添付してください
- 過去の公演チラシ(または契約書)のコピー、どちらか一部
- 応募作品(映像)の提出規格
  - \*映像資料は、DVDビデオとしDVDプレーヤーで再生可能なもの
  - \*必ずファイナライズ済みのもの
  - \*本選で上演する作品(20分以内)と必ず同じ作品の映像であること
  - \*DVDには「作品名」、「振付家氏名」、「収録時間」を明記すること
  - \*ビデオアート特有の芸術的効果を最低限に抑えた映像であること
  - \*1作品のみ収録すること(収録時間は、20分程度としてください)

## コンペティションⅠ 賞及び審査



### 審査員賞

〔副賞〕翌年以降における「横浜ダンスコレクション」での上演 及び 賞金40万円(創作活動補助金)



### 若手振付家のための在日フランス大使館賞

〔副賞〕2018年中にフランスでの2ヶ月〜6ヶ月間のレジデンスプログラム



### MASDANZA 賞

〔副賞〕国際ナショナル・コンテンポラリーダンス・フェスティバルMASDANZA(スペイン)への出場の特権



### シビウ国際演劇祭賞

〔副賞〕2019年ルーマニアで開催する第26回シビウ国際演劇祭での作品上演

※なお、副賞等の内容については2017年4月現在のものです、変更となる場合があります

### 応募作品の条件

- 過去2年以内(2015年以降)に振付けられた作品
- 作品の構成人数(ソロ、デュオ、またはグループ)に制限はありません
- 過去、「横浜ダンスコレクション」において、上演された作品での応募はできません
- 本選での上演時間は、20分以内とします
- 応募作品は、応募者1名につき1作品のみ
- 日本の法律で制限されている表現方法は認められません

### テクニカルシート(以下の要件に該当する場合)

上演にあたっては、運営上、設備上、技術上、予算上限られた機構で、かつ限られた時間内に仕込みをしなければならぬなど制約があります。応募作品上演にあたり、技術的に難しい要素を含んでいると思う場合は、詳しいテクニカルシートを別途添付してください。

### 本選にあたっての注意事項

- 本選は、2018年2月10日(土)〜11日(日)に開催し、ファイナリストは上記日程のいずれか1日での上演となります
- 本選での上演時間は、20分以内とします
- 本選の会場は、横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホールとなります
- フランス大使館賞では、英語またはフランス語でのコミュニケーション能力を要します
- 交通費・滞在費等の経費は、各自でご負担ください
- ファイナリストは、広報及び集客のご協力をお願いします
- 表彰式は、2018年2月11日(日)に行います

### 横浜赤レンガ倉庫3Fホール舞台情報

- サイズ 間口9.9m×奥行10.8m×高さ約4.5m
  - 条件 床面:黒リノリウム 袖幕:5対(黒)
    - バック幕:大黒、ホリゾン幕(スクリーン兼用)、赤レンガ壁のいずれか選択可
- \*公式ホームページにて、図面を参照ください  
なお、本選舞台については、変更となる場合がございます

### 審査

第一次選考:応募資料(応募用紙及びDVD)をもとに審査し、ファイナリストを選出します。

本選:横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホールでの上演作品を審査し、各賞を決定します。

### 審査員

- 岡見さえ(舞踊評論家)  
近藤良平(コンドルズ主宰・振付家・ダンサー)  
多田淳之介(東京デスクロク主宰・富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ芸術監督)  
浜野文雄(新書館「ダンスマガジン」編集委員)  
ティエリー・ペイル(在日フランス大使館文化担当官)  
矢内原美邦(ニプロール主宰・振付家・演出家・戯曲作家・近畿大学准教授)  
\*五十音順  
\*この他、海外より提供される各賞の審査員は、各国のダンス専門家が務めます。

## コンペティションⅡ〈新人振付家部門〉募集要項

### 応募資格

- 振付家経験不問
- 日本在住の25歳以下(1992年4月2日以降に出生した人)
- 過去の「横浜ダンスコレクション」において受賞歴がない人
- コンペティションⅠとの重複応募はできません

### 提出資料

提出資料に不備があった場合は、選考の対象から除外されますのでご注意ください。また、応募された資料は返却いたしません。

- 応募用紙
- 写真1枚(振付家のポートレート)
  - \*白黒・カラーどちらでも可。使用に関して撮影者から許可が得られているもの
  - \*写真の裏面には「振付家氏名」、「作品名」、「撮影者名」を明記すること
  - \*本選に選出された場合、チラシ等の広報に使用いたします
- 応募作品(映像)の提出規格
  - \*映像資料は、DVDビデオとしDVDプレーヤーで再生可能なもの
  - \*必ずファイナライズ済みのもの
  - \*本選で上演する作品(5〜10分以内)と必ず同じ作品の映像であること
  - \*DVDには「作品名」、「振付家氏名」、「収録時間」を明記すること
  - \*顔の表情、身体の動きがよくわかる映像であること
  - \*自己PR映像を応募作品映像の前に必ず入れること(30秒程度)
  - \*ビデオアート特有の芸術的効果を最低限に抑えた映像であること
  - \*1作品のみ収録すること(収録時間は5〜10分程度としてください)

### 応募作品の条件

- 本選での上演時間は、5分〜10分以内とします
- 本選では、映像、舞台美術等の使用は出来ません
- 応募作品は、応募者1名につき1作品のみ
- 日本の法律で制限されている表現方法は認められません
- 連名やカンパニー名での共同振付・応募はできません

### 本選にあたっての注意事項

- 本選は、2018年2月8日(木)〜9日(金)に開催し、ファイナリストは上記日程のいずれか1日での上演となります
- 本選での上演時間は、5分〜10分以内とします
- 本選の会場は、横浜にぎわい座のげシャールとなります
- 上演につき、音響・照明等による演出には制限があります
- 交通費・滞在費等の経費は、各自でご負担ください
- ファイナリストは、広報及び集客のご協力をお願いします
- 表彰式は、2018年2月11日(日)に、横浜赤レンガ倉庫3FホールにてコンペティションⅠと共に行います

### 横浜にぎわい座のげシャール舞台情報

- サイズ 間口:9m×奥行7m×高さ約5.5m
  - 条件 床面:黒リノリウム 壁面:黒幕
- \*公式ホームページにて、図面を参照ください  
なお、本選舞台については、変更となる場合がございます  
http://nigiwaiza.yafjp.org/about/

## コンペティションⅡ〈新人振付家部門〉賞及び審査



### 最優秀新人賞

〔副賞〕作品制作支援 及び 翌年の「横浜ダンスコレクション」での上演をサポート

### 審査

第一次選考:応募資料(応募用紙及びDVD)をもとに審査し、ファイナリストを選出します。

本選:横浜にぎわい座のげシャールでの上演作品を審査し、授賞者を決定します。

### 審査員(五十音順)

- 伊藤千枝(珍しいキノ舞踊団主宰・振付家・演出家・ダンサー)  
ヴィヴィアン佐藤(美術家)  
浜野文雄(新書館「ダンスマガジン」編集委員)  
\*五十音順

※なお、副賞等の内容については2017年4月現在のものです、変更となる場合があります

# Yokohama Dance Collection

## 応募方法について

- 1 応募用紙をホームページからダウンロードし、添付資料と共に郵送してください。 <http://www.yokohama-dance-collection.jp/>
- 2 応募書類は、日本語または英語で記入してください。
- 3 必ず封筒に「コンペティションⅠ」か「コンペティションⅡ」どちらに応募するのか分かるように記載をお願いします。
- 4 提出資料を提出前に再度ご確認ください。
- 5 応募された資料は返却いたしません。応募用紙はコピーをとり、お手元に保管ください。

\* 応募書類は主催者側で適切に管理し、応募者への連絡及び公演案内等に利用し、その他の目的に利用することはありません。

## スケジュール

- 1 募集・申込み  
応募用紙に必要事項を記入し、写真・DVD等の添付資料を添えて、2017年7月17日(月・祝)必着でご郵送ください。  
\*持込の場合は18:00締切とします。
- 2 提出資料による選考  
提出資料による選考を行います。選考結果は、2017年9月下旬に郵送いたします。
- 3 本選  
[コンペティションⅠ] 2018年2月10日(土)～2月11日(日)  
[コンペティションⅡ<新人振付家部門>] 2018年2月8日(木)～2月9日(金)  
横浜赤レンガ倉庫1号館3F(コンペティションⅠ)、横浜にぎわい座のげシャール(コンペティションⅡ)にて開催。  
ファイナリストは下記日程のいずれか1日での上演となります。  
上演日・上演順・リハーサル日は主催者が決定し、お知らせします。 \*リハーサル日は2月上旬予定。
- 4 賞の発表  
2018年2月11日(日)表彰式にて発表、各賞を授与いたします。

## 〈応募締切〉

# 2017年7月17日(月・祝) 必着

持ち込みの場合は  
18:00締切とします。

応募先・お問い合わせ

横浜赤レンガ倉庫1号館 横浜ダンスコレクション事務局

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-1-1 横浜赤レンガ倉庫1号館

「コンペティションⅠ」または、「コンペティションⅡ」 E-mail : [ydc@yaf.or.jp](mailto:ydc@yaf.or.jp) TEL : 045-211-1515